

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

平成15年度 環境モニタリング調査結果

平成16年4月
日本環境安全事業株式会社
北九州事業所

<周辺環境>

要素	調査地点 ^(注1)	調査項目	調査時期				年平均	頻度	(参考)環境基準値等
			6月	8月	11月	2月			
大気	敷地南西端	PCB	0.00000065mg/m ³	0.00000025mg/m ³	0.00000030mg/m ³	0.00000090mg/m ³	0.0000026mg/m ³	1年に4回	0.0005mg/m ³ 以下
		ダイオキシン類	0.14pg-TEQ/m ³	0.056pg-TEQ/m ³	0.075pg-TEQ/m ³	0.050pg-TEQ/m ³	0.080pg-TEQ/m ³		0.6pg-TEQ/m ³ 以下
		ベンゼン	0.0017mg/m ³	0.0045mg/m ³	0.010mg/m ³	0.0090mg/m ³	0.0063mg/m ³		0.012mg/m ³ 以下
水質 (海水)	雨水洞海湾出口沖	PCB	/	< 0.0005mg/L	/	< 0.0005mg/L	< 0.0005mg/L	1年に2回	検出されないこと ^(注2)
		ダイオキシン類	/	0.087pg-TEQ/L	/	0.077pg-TEQ/L	0.082pg-TEQ/L		1pg-TEQ/L以下
地下水	雨水敷地出口付近	PCB	/	/	/	< 0.0005mg/L	/	1年に1回	検出されないこと ^(注2)
		ダイオキシン類	/	/	/	0.073pg-TEQ/L	/		1pg-TEQ/L以下
土壌	雨水敷地出口付近	PCB	/	/	/	< 0.0005mg/L	/	1年に1回	検出されないこと ^(注2)
		ダイオキシン類	/	/	/	14pg-TEQ/g	/		1000pg-TEQ/g以下
底質	雨水洞海湾出口付近	PCB	(成分)	/	/	< 0.05mg/kg	/	1年に1回	
			(溶出)	/	/	< 0.0005mg/L	/		
		ダイオキシン類	/	/	/	3.4pg-TEQ/g	/		150pg-TEQ/g以下
^(注3) 生物	雨水洞海湾出口付近	PCB	/	/	/	20000pg/g-wet	/	1年に1回	
		ダイオキシン類	/	/	/	0.50pg-TEQ/g-wet	/		

(注1: 調査地点は添付図に示す)

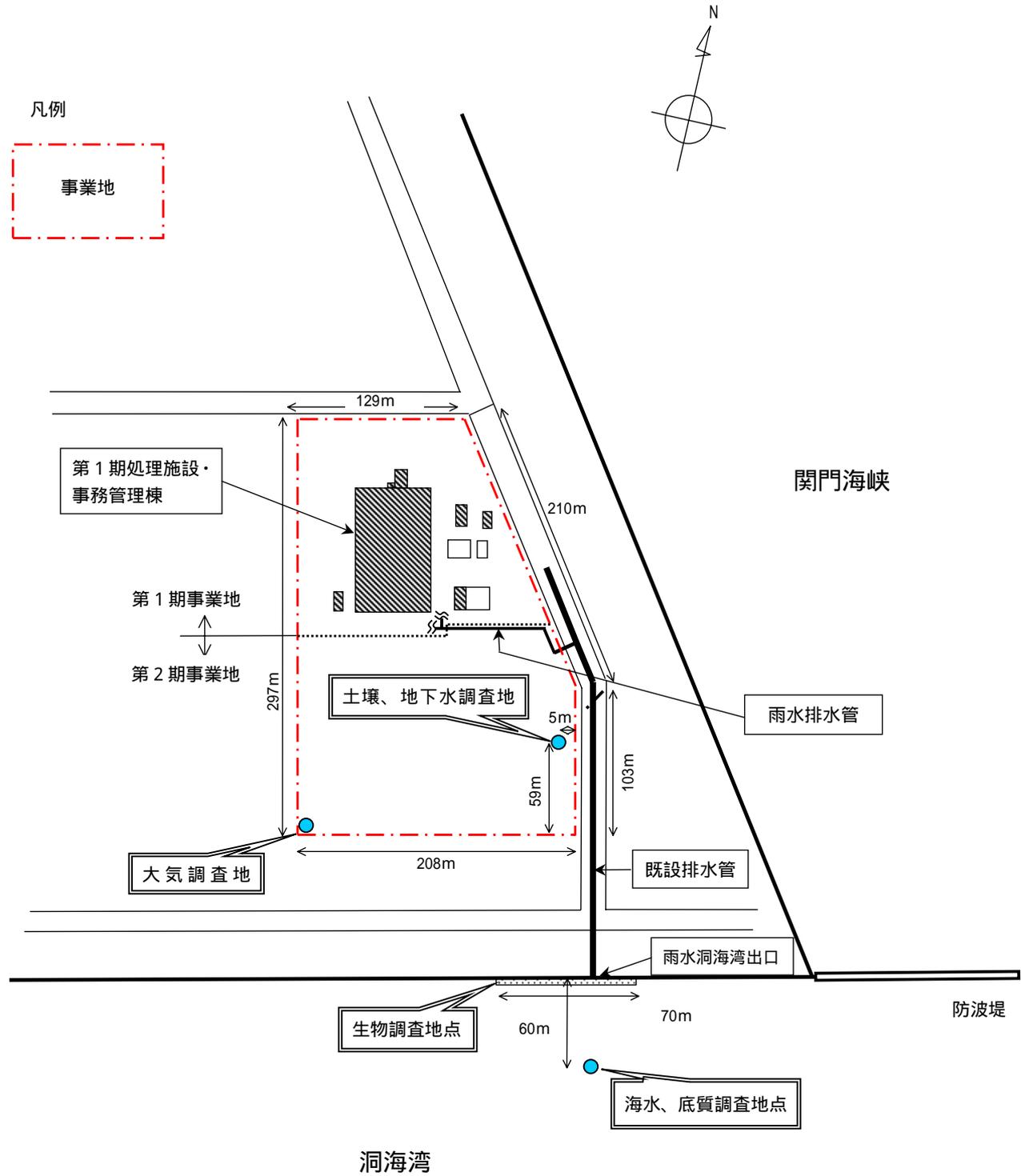
(注2: 検出限界値は0.0005mg/L)

(注3: 調査対象はムラサキインコガイ (検体の脂肪重量は0.89%))

平成15年度環境調査報告書は、北九州事業所で閲覧できます。

北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業

平成 15 年度 環境モニタリング調査地点図



北九州ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業 位置図

